

〔第1部〕

授業科目履修課程表(学則の別表第一)

総合教育科目(各学科共通)
《総合文化科目, 外国語科目, 保健体育科目, 自由研究科目》

2011年(平成23年)度入学生用

総合文化科目

△印=選択必修科目

授業科目				標準履修学年と毎週授業時限数 (コマ数)								備 考				
区 分	種別	科目名	単位数	1年		2年		3年		4年						
				前	後	前	後	前	後	前	後					
〔第I群〕 総合 文化 教育 科目	a) 人 間 の 探 究	△	哲学とは何か	2	1		1		1		1					
		△	哲学の根本問題	2		1		1								
		△	哲学の現在	2		1		1								
		△	倫理学の基礎	2	1		1									
		△	現代社会の倫理	2		1		1								
		△	宗教の見方	2	1		1									
		△	世界の宗教	2		1		1								
		△	心理学入門	2	1		1									
		△	対人関係の心理学	2		1		1								
		△	教育の思想	2	1		1		1		1					
		△	文化と教育	2		1		1								
		△	教育と社会	2		1		1		1		1				
		〔第2類〕 文 化 科 目 の 科 学	△	歴史の見方	2	1		1								
			△	現代社会と法	2	1		1		1		1			注2)	
	△		権利と法	2		1		1						隔年開講(平成23年度休講) 注2)		
	△		政治と法	2		1		1						隔年開講(平成24年度休講) 注2)		
	△		政治システム論	2	1		1									
	△		政治過程論	2		1		1								
	△		経済学入門	2	1		1		1		1					
	△		環境と経済	2		1		1								
	△		日本経済論	2		1		1		1		1				
	△		国際経済と金融	2		1		1								
	△		経営学入門	2	1		1		1		1					
	△		企業の理念と行動	2		1		1								
	△		日本の企業経営	2		1		1		1		1				
	△		市民生活の社会学A	2	1		1									
	△	市民生活の社会学B	2		1		1									

総合文化科目

△印＝選択必修科目

授業科目				標準履修学年と毎週授業時限数 (コマ数)								備考
区分	種別	科目名	単位数	1年		2年		3年		4年		
				前	後	前	後	前	後	前	後	
〔第Ⅰ群〕 総合文化 教育科目	a 世界と日本	△ 東西交流史	2		1		1		1		1	隔年開講<平成24年度休講>注2) 隔年開講<平成23年度休講>注2)
		△ 比較文化史	2		1		1					
		△ 歴史と法	2		1		1		1		1	
		△ 比較憲法	2		1		1		1		1	
		△ 比較政治論	2		1		1					
		△ 企業と経済発展	2	1		1						
		△ 国際化と企業	2		1		1					
		△ 世界の社会思想	2	1		1						
		△ 日本の社会思想	2		1		1					
		△ 国際関係の基礎知識	2	1		1		1		1		
	△ 先進工業地域論	2		1		1						
	△ 開発途上地域論	2		1		1		1		1		
	総合文化 教育科目	a 芸術と表現	△ 近代の文学	2	1		1					
			△ 文章表現研究	2		1		1				
			△ 日本の伝統芸能	2	1		1					
			△ 作家とその世界	2		1		1				
			△ 世界の文学A	2	1		1		1		1	
			△ 世界の文学B	2		1		1		1		1
			△ 素描と表現	2	1		1					
			△ イメージと表現	2		1		1				
			△ 芸術と社会A	2	1		1		1		1	
			△ 芸術と社会B	2		1		1		1		1
	総合文化 教育科目	a 科学と文明	△ 論理学入門	2	1		1		1		1	
			△ 現代の論理学	2		1		1				
			△ 科学と哲学	2		1		1		1		1
			△ 科学と宗教	2		1		1		1		1
			△ 科学技術と倫理	2		1		1				
			△ 認知と心理	2		1		1				
			△ 近代科学の成立	2	1		1		1		1	
			△ 科学と社会	2		1		1		1		1
△ ヒトの身体と運動			2	1または1		1または1						
△ 暮らしと健康の科学			2	1または1		1または1						
△ 運動・スポーツ総論	2	1または1		1または1		1または1		1または1				

注1) 「標準履修学年と毎週授業時限数」欄の「1」印は、時間割上の主たる対象者を示す。(「履修の手引き」参照)。

注2) 法学系科目(現代社会と法, 権利と法, 政治と法, 歴史と法, 比較憲法)は、各々日本国憲法1単位を含む。

外国語科目

○印＝必修科目

△印＝選択必修科目

授業科目				標準履修学年と毎週授業時限数 (コマ数)								*ECSP要件	備考		
区分	種別	科目名	単位数	1年		2年		3年		4年					
				前	後	前	後	前	後	前	後				
【第1群】総合教育科目	必修英語	○ Introduction to Communicative English I	1	1								*	夏期集中		
		○ Introduction to Communicative English II	1		1									*	
		○ Basic Reading Skills I	1	1										*	
		○ Basic Reading Skills II	1		1									*	
		○ Basic Writing Skills I	1			1								*	
		○ Basic Writing Skills II	1				1							*	
	応用英語	△ Intensive English Course	2		☆		☆		☆		☆				
		△ Communicative English A	2	1	1	1	1								
		△ Communicative English B	2	1	1	1	1								
		△ Communicative English C	2					1	1	1	1				
		△ Communicative English D	2					1	1	1	1				
		△ Short Paper Writing	1					1						*	
		△ Critical Reading	1					1						*	
		△ Academic Writing	1						1					*	
		△ Reading for Discussion	1						1					*	
		△ Technology in Society	1						1					*	
		△ Business/Workplace English	1							1				*	
		△ Cultural Systems	1					1						*	
		△ Globalization	1							1				*	
		△ English Lecture Series/Workshops	1							注7)				*	
		△ Conducting, Writing, and Presenting Research in English	1								1			*	
		第二外国語	△ Mass Communication English A	2			1	1							
			△ Mass Communication English B	2					1	1	1	1			
			△ TOEICの英語研究Ⅰ	2	1	1	1	1	1	1	1	1			
	△ TOEICの英語研究Ⅱ		2	1	1	1	1	1	1	1	1				
	△ ドイツ語Ⅰ		2	1	1	1	1	1	1	1	1				
	△ ドイツ語Ⅱ		2			1	1	1	1	1	1				
	第二外国語	△ フランス語Ⅰ	2	1	1	1	1	1	1	1	1				
△ フランス語Ⅱ		2			1	1	1	1	1	1					
△ 中国語Ⅰ		2	1	1	1	1	1	1	1	1					
△ 中国語Ⅱ		2			1	1	1	1	1	1					
△ 中国語集中講座		2		☆		☆		☆		☆					
△ ロシア語Ⅰ		2	1	1	1	1	1	1	1	1					
△ ロシア語Ⅱ	2			1	1	1	1	1	1						

注1) 第二外国語のⅡは、Ⅰの単位を取得した者のみ受講できる。

注2) ロシア語Ⅱは、八王子には配当されていない。希望者は新宿に配当されているロシア語Ⅱを受講すること。

注3) 応用英語に関しては「標準履修学年と毎週授業時限数」欄の「1」印の位置は、時間割上の主たる対象者を示すが、他の学年の受講を妨げない(「履修の手引き」参照)。

注4) 応用英語の「TOEICの英語研究」に関しては、履修希望者を最初の授業時にテストにより「TOEICの英語研究Ⅰ」(レベル1)と「TOEICの英語研究Ⅱ」(レベル2)に振り分ける。設置クラス数が限られている目下の状況から、原則として「TOEICの英語研究Ⅰ」または「TOEICの英語研究Ⅱ」のいずれかしか履修できない。

注5) Intensive English Course、及び中国語集中講座は、3週間程度の海外語学研修である。申し込み方法等は別途掲示等によって案内する。

注6) 「Academic Writing」は「Short Paper Writing」を履修したもののみ受講を認める。

「Reading for Discussion」は「Critical Reading」を履修したもののみ受講を認める。

注7) English Lecture Series/Workshopsは3、4年次の2年間にわたって履修する。

【English Communication Skills Program】プログラム概要はP.51.52参照。

※ECSP要件

English Communication Skills Programの修了要件に必要な必修科目を*で表記。

保健体育科目

○印＝必修科目

無印＝選択科目

授業科目				標準履修学年と毎週授業時限数 (コマ数)				備考	
区分	種別	科目名	単位数	1年	2年	3年	4年		
				前後	前後	前後	前後		
【第I群】 総合教育科目	C 保健体育科目	○ 身体・運動科学演習	2	1	1				
		生涯スポーツA	1			1または1	1または1	1または1	* 2～4年対象
		生涯スポーツB	1			1または1	1または1	1または1	* 2～4年対象
		生涯スポーツC	1				1または1	1または1	* 3・4年対象

※ 詳細については「保健体育科目履修の手引」を参照すること。

※ 生涯スポーツCは、3年次以後の履修となる。

自由研究科目

無印＝選択科目

授業科目				標準履修学年と毎週授業時限数 (コマ数)				備考			
区分	種別	科目名	単位数	1年	2年	3年	4年				
				前後	前後	前後	前後				
【第I群】 総合教育科目	d 自由研究科目	歴史と人物	2		1		1	1			
		都市文化研究	2	1		1		1	1	<平成23年度休講>	
		哲学書を読む	2		1		1		1		
		科学技術と倫理を考える	2	1		1		1	1		
		国際問題の学際的研究	2		1		1		1		
		現代社会論	2	1		1		1	1		
		比較社会文化研究	4	1	1	1	1	1	1	1	
		経済学説の研究	2		1		1		1		
		英語によるメディア研究とビデオ制作	4	1	1	1	1	1	1	1	
		英検準一級・二級の英語研究	4	1	1	1	1	1	1	1	
		Newsweekを読む	4	1	1	1	1	1	1	1	
		現代物理の世界	2		1		1		1		
		教師としての実践的力量的形成	2					1	1		
		教育者のための遊びの指導法	2	1	1	1	1	1	1	1	<通年、授業は隔週>
		教育実践記録を読む	2	1	1	1	1				
		教育問題を考える	2		1		1		1		
機械の技術史	2		1		1				<平成22年度開講（3年に1回開講）>		
複雑系の科学	2		1		1		1	1			
ロシア語で学ぶ理工学	2						1	1	<平成24年度開講（3年に1回開講）>		

キャリア支援科目

無印＝選択科目

授業科目				標準履修学年と毎週授業時限数 (コマ数)				備考
区分	種別	科目名	単位数	1年	2年	3年	4年	
				前後	前後	前後	前後	
【第I群】 総合教育科目	e キャリア支援科目	キャリアデザイン	2					

◇外国語科目の履修規定と履修上の注意

I 履修規定

■卒業の条件

8単位を取得することとし、内6単位は必修英語の単位とする。残り2単位は選択必修とし「応用英語」または「第二外国語」の科目の中から選択すること。

必修の授業の組合せは下表のとおりになる。

1 学年	Introduction to Communicative English I / II Basic Reading Skills I / II (計4単位)	計6単位
2 学年	Basic Writing Skills I / II (計2単位)	

応用英語（選択必修）については、カリキュラム表を参照のこと。各科目とも通年、週1回で2単位である。

II 履修上の注意

- (1) 必修英語は、指定されたクラスで履修すること。
- (2) 選択必修には、応用英語としてIntensive English Course（ニューヨーク大学夏期語学研修・リムリック大学夏期語学研修・アデルファイ大学夏期語学研修）、Communicative English（コミュニケーション英語）、Mass Communication English（時事英語）、TOEICの英語研究、そして第二外国語として「ドイツ語」・「フランス語」・「中国語」・「中国語集中講座」（北京航空航天大学夏期語学研修）・「ロシア語」が設けられている。各科目ともシラバス（授業計画）の解説を参照して履修すること。
- (3) 応用英語のCommunicative English、Mass Communication English A～Dの記号は、内容の違いであってレベルの違いではない。
- (4) 卒業条件は8単位であるが、選択必修の科目を自由に選び積極的に履修することが望ましい。8単位取得分以外は、自由枠14単位の範囲内で「卒業に必要な単位数」に算入することができる。
- (5) 英語の強化プログラムであるEnglish Communication Skills Program(ECSP)についてはP.57-58を参照すること。

ECSPプログラム

世界で活躍できる技術者をめざそう。

English Communication Skills Program(ECSP) は、みなさんが英語を共通語とする環境の中で活躍できるコミュニケーション力をつけることを目的としています。ECSP科目は、世界を意識し、非日本文化圏でのコミュニケーションに必要な客観的な思考方法とその表現方法を養成し、みなさんの視野を広げ、知識を増やします。クラスでは積極的に思考し、表現し、発言することが重視されます。ECSPでの共通言語は英語です。ECSPの修了認定を受けるということは、世界にみなさんが貢献するために必要なコミュニケーションスキルの土台ができたということです。是非、ECSPにチャレンジして、就職や留学に役立ててください。そして世界で活躍してください。

- * 指定単位を修得して終了試験に合格した場合は、認定証を交付します。
- * 卒業要件+αの単位取得でとれます。

ECSP 修了への流れ

*GE学部はグローバルエンジニアリング学部

1+2年次	工学部	各学部の必修英語科目 と 選択科目で総合的な英語力をつけること
	建築学部	
	情報学部	
	GE学部	



3年次前期 ECSP登録



3年次	英語スキルアップ科目	Short Paper Writing Academic Writing Critical Reading Reading for Discussion 以上4単位	
	国際理解科目	Cultural Systems Technology in Society 以上2単位	
4年次		Globalization Business/Workplace English 以上2単位	English Lecture Series 3、4年次通しての受講 以上1単位
	修了認定試験準備科目 ↓ 修了認定試験	Conducting, Writing, and Presenting Research in English 以上1単位	

*以下のECSP科目は登録していない者の受講は認めない
*工学部で開講されているので建築学部、情報学部及びGE学部の学生は他学部受講すること。

ECSP対象科目名及び開講学部

各学部必修科目

* 2005年度以前の工学部入学者は総合英語I/II/IIIを必修科目

英語スキルアップ科目	
ECSP受講者必修科目 (工学部開講)	ECSP受講者選択科目 (情報学部開講)
Short Paper Writing	Presentation A/B
Academic Writing	Essay Writing A/B
Critical Reading	Reading Skills in English II A/II B
Reading for Discussion	

国際理解科目	
ECSP受講者必修科目 (工学部開講)	ECSP受講者選択科目 (情報学部開講)
Cultural Systems	Non-Japanese Communication Strategies
Technology in Society	History of Humanities
Globalization	Transculturality: Cultural Hybridization
Business/Workplace English	Cultural Identities
English Lecture Series/Workshops	
Conducting, Writing, and Presenting Research in English	

全学部
Kogakuin English Lecture Series (履修登録不要)

ECSP科目の受講の方法等は3年次授業第1週目のガイダンスで詳細を案内します。Ku-Port (キューポート) に案内が出ます。

ECSP にチャレンジしたいと思ったら...

ECSP 科目は 3 年次から開始します。3 年次までに必修英語、選択英語等で総合的な英語力を積極的につけて ECSP 登録のために準備してください。3 年次に登録手続きがあります。本プログラムはすべて英語で行われます。これらの科目の登録料・受講料は無料です。

修了認定試験...

試験登録 修了認定用ペーパーを 3 部 ECSP 担当教員に提出

試験当日 ペーパーについて口頭発表。その後、試験員との英語での質疑応答。

試験日時 別途案内

試験料 無料

学部生以外での受講希望者...

メールで相談してください。

問い合わせ先アドレス ecsp@map.kogakuin.ac.jp

(所属学部、学年、名前を明記してください。)

ECSP の単位は...

取得した単位は工学部の場合、応用英語科目は外国語科目として 2 単位まで、建築学部の場合、定められた単位数まで自由枠として、グローバルエンジニアリング学部の場合、応用英語科目は外国語科目として 2 単位まで、また、定められた単位数まで自由枠として算入することができます。それ以外の超過分は卒業要件に算入されません。